

令和7年度を振り返って

ソフトボール専門部

京都府中体連及び関係各位、顧問や専門委員の先生方、会場をご提供いただきました学校関係の皆様方にご指導とご支援・ご協力をいただきまして、今年度の各大会、諸行事を無事にすべて終えることができました。厚く御礼を申し上げます。

今年度の京都府中学校総合体育大会は京都市ブロック中体連が主管となり、7月26日と27日の両日に鴻ノ巣山運動公園野球場・多目的広場において9チームでトーナメント戦を行いました。ベスト4には勧修中（京都市）・木幡中（山城）・宮津中（丹後）・久御山、南城陽、西城陽合同（山城）が勝ち上がりました。準決勝戦では、勧修中が木幡中を8-0で、宮津中が久御山、南城陽、西城陽合同を1-0で破りました。決勝戦は宮津中が勧修中を8回タイブレークの末、6-5で下し、優勝を決めました。また、今年度は京都府の近畿大会出場枠が3校であったため、第3代表決定戦を行いました。久御山、南城陽、西城陽合同が木幡中を11-4で破り、近畿大会出場を果たしました。

近畿大会は、滋賀県開催でした。16チームが参加した近畿大会は、初日が雨天順延となり、8月8日～9日の2日間、守山市民運動公園スポーツ広場・ソフトボール場で熱い戦いが繰り広げられました。久御山、南城陽、西城陽合同は、1回戦で和歌山県代表の上富田、富田合同を5-3で破りました。勧修中は、1回戦で大阪府代表の錦中を7-6で破りました。宮津中は、1回戦で奈良県代表の京西、伏見、三笠合同を6-3で破りました。京都府代表は3チームとも初戦を突破しました。全国大会出場をかけた2回戦では、久御山、南城陽、西城陽合同は大阪府代表の野村中に1-4で、勧修中は兵庫県代表の浜の宮、中部合同に0-3で、宮津中は大阪府代表の岸城中に0-10でともに敗れ、全国大会出場は叶いませんでした。しかし、3チームとも地元から応援に来てくれた保護者、地域の方々、また京都府の専門委員の温かい声援を受けて、多くの人たちに感動を与える試合を行ってくれました。

冬季には競技力向上対策本部事業として強化事業を行いました。毎年行われている京都府競技力向上講習会を12月5日に洛南中学校で開き、18チーム156名の選手が参加しました。参加選手には園田学園女子大学ソフトボール部の監督、コーチ、選手の皆さんに基礎練習から実践練習までを指導してもらい、選手たちは多くのことを学びました。

1月10日と11日にはSGホールディングス守山グラウンドでSGホールディングスソフトボールチームの協力の下、京都府交流大会が行われました。寒波に見舞われた週末でしたが、京都府全域から16チーム177名の選手が参加し、実業団選手による講習会と交流試合にどのチームも熱心に取り組んでいました。

本年度もソフトボールを通じて成長していく生徒を少しでも多く育てるために講習会や交流大会を行いました。また、アスリートの育成とソフトボールのすそ野を拡げるためにも今後も活動していきたいと思っております。中体連や関係諸団体の皆様には様々なご支援やご協力をいただきました。来年度もソフトボールを愛する生徒を育てるべく活動していきたいと思っております。ありがとうございました。

